

BUSINESS REPORT

事業活動のご案内 (2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日)

あすなる

目次

- 第80期連結決算のご報告 1
- ごあいさつ 2
- お客様本位のアドバイス活動を実現するための「改革の断行」 3
- 店舗一覧 6
- 会社情報

 いちよし証券

証券コード: 8624

第80期連結決算のご報告

営業収益

195億91百万円
(前期比 107.2%)

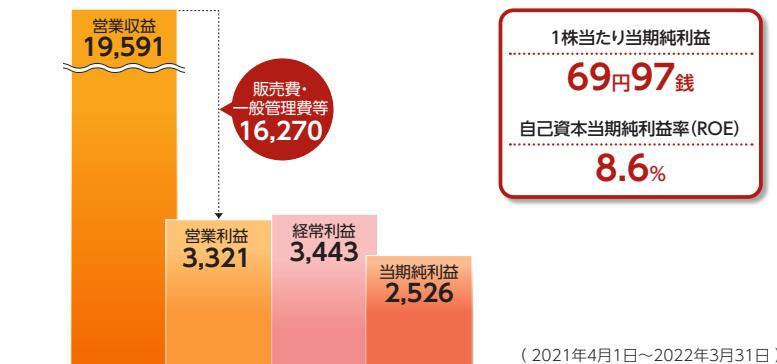
経常利益

34億43百万円
(前期比 264.7%)

当期純利益

25億26百万円
(前期比 252.2%)

第80期連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



第80期連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



当期の配当について

当期の配当金

1株当たり**38**円

配当に関する基本方針及び当期の配当

連結ベースでの配当性向(50%程度)と純資産配当率(DOE2%程度)を配当基準とし、半期毎に算出された金額について、いずれか高いものを採用して配当金を決定しております。

当期の剰余金の配当は、中間配当は連結配当性向、期末配当は連結純資産配当率を算出基準として採用し、当期の1株当たりの配当金は中間配当19円、期末配当19円の年間38円とさせていただきます。



皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第80期(2021年4月1日から2022年3月31日)における当社および当社グループの事業の概要等をご報告申し上げます。

2021年度は、新型コロナウイルスの影響が続く中、米国の金融引き締めやウクライナ情勢による影響が重なり、世界経済は厳しい環境の一年となりました。

新型コロナウイルスに罹患された皆様におかれましては、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。

当社は、お客様本位の業務運営をさらに推進するための改革として、2019年より20年振りの「改革の断行」に挑戦しており、地区本部制の撤廃による営業体制の変更を始めとして様々な組織改革や制度の改革を行って参りました。

そして、この改革の一環として、不採算業務でありかつ当社の経営において相対的に重要性が低下してきた引受け業務を本年12月末を目途に取り止め、金融資産運用アドバイス業務により一層特化することといたしました。

また、お客様本位の業務運営のための取組みの一つとして当社では、昨年12月より、販売する全ての株式投資信託について重要情報シートを活用した勧誘を本格的に開始しております。

この重要情報シートの活用により、お客様により分かりやすく丁寧な情報提供を行い、お客様1人1人のニーズに即したオーダーメイドのポートフォリオ提案に積極的に取り組んで参りたいと思います。

今後も全社一丸となって「改革の断行」を貫徹し、お客様本位の業務運営のための「ストック型ビジネスモデル」の構築を進め、当社の大切にしている対面外交を軸としたアドバイス活動を引き続き実践して参りますので、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表執行役社長 玉田 弘文

お客様本位のアドバイス活動を実現するための「改革の断行」

「売れる商品でも、売らない信念」と「お客様独自のオーダーを仕立てる信念」

当社は長年、お客様との信頼関係を何より一番としたサービスのご提供を続けて参りましたが、コロナ禍を含めた急速な環境変化に迅速に対応すべく、現在、お客様本位の業務運営をさらに推進するための20年振りの「改革の断行」を進めております。

「改革の断行」にあたり当社は、20年来掲げて参りました「仕組み債は取り扱わない」「個別外国株は勧誘しない」などの「お客様のためにならない商品は取り扱わない」という7つの原則「いちよし基準」にもとづく「売れる商品でも、売らない信念」に加えて、お客様のために為すべきこととして「お客様独自のオーダーを仕立てる信念」を新たなもう一つの柱として掲げ、お客様1人1人のニーズに即したオーダーメイドのポートフォリオ提案に取り組んでおります。

また、中小型成長株に特化したいちよし経済研究所（IRI）のリサーチ力、いちよしアセットマネジメント（IAM）の運用力、当社のアドバイス力という、当社グループの強みを最大限に発揮した商品のご提案を行っております。

いちよしグループはこれからも、「売れる商品でも、売らない信念」と「お客様独自のオーダーを仕立てる信念」のもと、お客様本位のアドバイス活動を実践し、対面アドバイスにこだわり抜いた「金融・証券界のブランド・ブティックハウス」の実現を目指して参ります。

■ お客様の利便性向上に関する取り組み

お客様本位のアドバイス活動を行うとともに、お客様の利便性向上の観点から、首都圏における店舗網の見直しを積極的に行っております。

本年3月には、神奈川県藤沢市に「プラネットプラザ藤沢」を出張所（ミニ店舗）として新たに开店いたしました。

また、本年4月には九州エリアの店舗の見直しを行うなど、今後もお客様にとってより身近な存在となれるような店舗網の更なる充実に努めて参ります。

お客様のためにやらないこと

私たちは、お断りする事があります。

いちよし基準＝個人のお客様向け商品についての原理原則

- 公募仕組み債は取り扱いません。
- 債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いません。
- 私募ファンドを取り扱いません。
- 個別外国株は、勧誘しません。
- 外国株は投信での保有をお勧めします。
- 投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 先物・オプションは勧誘しません。
- FX（外為証拠金取引）は取り扱いません。

私たちは、このいちよし基準を20年来守り続けています。



中期経営計画「アタック3」最終年度

当社が目指しております「お客様本位のストック型ビジネスモデル」を構築するために策定いたしました2020年4月から2023年3月末の3年間を計画期間とする中期経営計画「アタック3」におきましては、預り資産の3兆円への拡大とコストカバー率60%の達成を目指しており、この2022年度が最終年度となります。

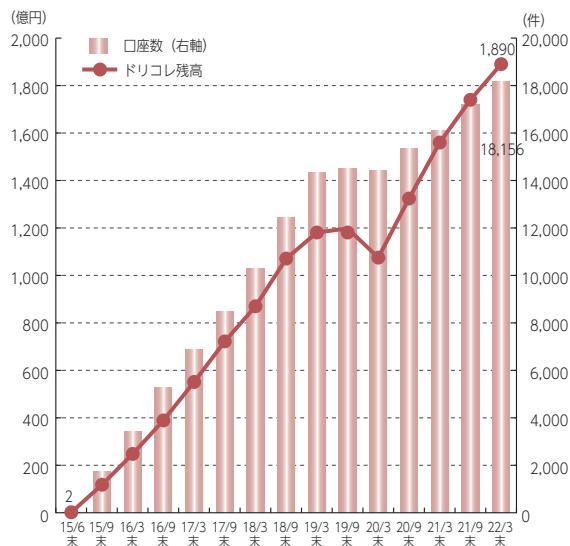
当社は、預り資産を「お客様からの信頼」と「いちよしの基礎体力」のバロメーターと考え、経営の最重要指標として位置付けております。

そして、約20年前から売買手数料を中心とした「フロー型ビジネスモデル」から投資信託の信託報酬やラップフィーを中心とした「お客様本位のストック型ビジネスモデル」への転換を図るため、特にファンドラップを含む投資信託を中心とした預り資産の拡大を図ることに努めております。

■「ドリーム・コレクション」7周年

「お客様本位のストック型ビジネスモデル」の構築においてキーとなります投資信託の預り残高のうち、本年7月に設定から7周年を迎えるファンドラップ「ドリーム・コレクション（愛称：ドリコレ）」につきましては、毎月の募集・純増のペースもあがってきており、計画を上回るスピードで預り残高が増加し、当期末の契約口座数は前期末比2,041件増の18,156件、預り残高は前期末比330億円増の1,890億円となりました。

■ ドリーム・コレクションの残高・口座数の推移



お客様のために為すべきこと

私たちは、為すべき事があります。

- お客様ひとりひとりに最もふさわしい一着を仕立てあげる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。
- お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様のご意向に沿ったポートフォリオをご提案いたします。
- 市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

お客様独自のオーダーを仕立てる信念。

私たちは、為すべき事があります。

お客様の個別のニーズに最もふさわしい一着を仕立てあげる「テーラー」のように、いちよし証券は、お客様のオンリーワンのパートナーとして長くお取引いただける会社を目指しています。お客様のニーズを十分にお聞きし、お客様のご意向に沿ったポートフォリオをご提案いたします。市場変動やお客様のニーズの変化に応じて、ポートフォリオのアフターフォローに努めます。

いちよし証券

■ コストカバー率60%へ

コストカバー率は、投資信託の信託報酬やラップフィー等のいわゆる安定収益のコスト（販売費・一般管理費）に対する比率を表しており、収支構造の安定化と、約20年前から取り組んでおります売買手数料を中心とした「フロー型ビジネスモデル」から投資信託の信託報酬やラップフィーを中心とした「お客様本位のストック型ビジネスモデル」への転換の進捗状況を示す重要な経営指標の一つと位置付けております。

そして、中期経営計画「アタック3」におきましては、コストカバー率60%を目標に掲げております。

これまででも当社のコストカバー率は、対面証券会社の中で業界トップクラスを維持してきましたが、近年はより一層上昇が加速し、当期においては52.8%となりました。

相場環境に左右されにくい安定的な収益構造の構築の実現に向かっており、着実に「お客様本位のストック型ビジネスモデル」への転換が進んでおります。

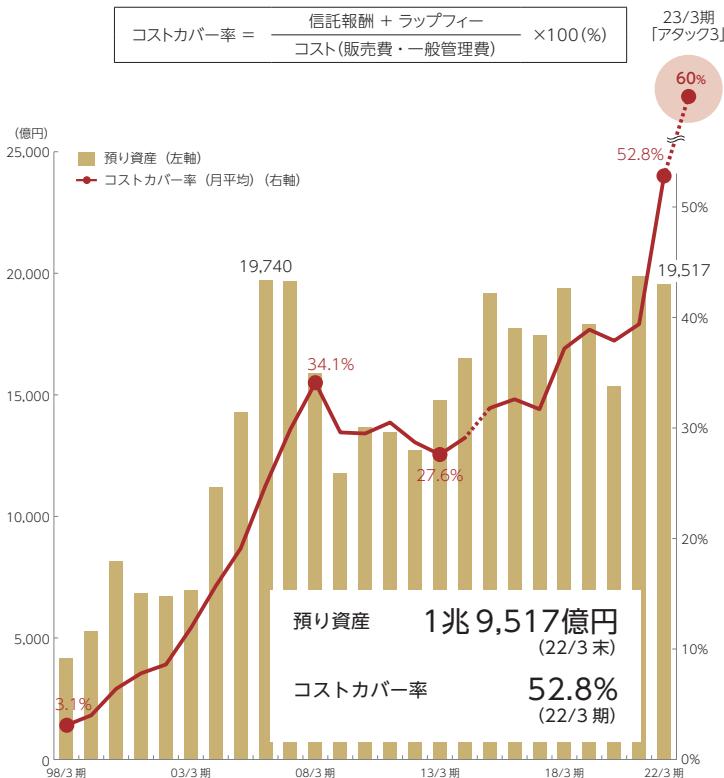
2021年11月に当社は、女性活躍推進に関して、「えるぼし」(最高位)認定されました。



(注)えるぼし認定とは、女性の活躍推進のための行動計画の策定・届出を行った企業のうち、その取り組みの実施状況が優良であると厚生労働大臣から認定されるものです。

<預り資産とコストカバー率の推移>

$$\text{コストカバー率} = \frac{\text{信託報酬} + \text{ラップフィー}}{\text{コスト(販売費・一般管理費)}} \times 100(\%)$$



※コストカバー率は、15/3期より連結にて算出

店舗一覧(2022年5月現在)

本店

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 東京証券会館
TEL.03-4346-4500(代表)

東北地方

盛岡支店

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1-3-4
TEL.019-622-9271

水沢支店

〒023-0828 岩手県奥州市水沢東大通り2-1-1
TEL.0197-27-0301

関東地方

本店資産アドバイザー部

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-6670-6220

プラネットプラザ成増

〒175-0094 東京都板橋区成増1-28-12
TEL.03-6670-6290

中野支店

〒164-0001 東京都中野区中野5-65-3
TEL.03-4213-1301

赤坂支店

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6
TEL.03-3586-8311

プラネットプラザ成城

〒157-0066 東京都世田谷区成城6-16-7
TEL.03-5490-7071

中目黒支店

〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-2
TEL.03-3794-1691

プラネットプラザ自由が丘

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-26-4
TEL.03-6316-2561

吉祥寺支店

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-1-3
TEL.0422-76-5811

横浜支店

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2
TEL.045-325-1001

プラネットプラザ小田原

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1-14-52
TEL.0465-24-8021

プラネットプラザ藤沢

〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢462
TEL.045-610-3301

上大岡支店

〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8
TEL.045-846-5911

千葉支店

〒260-0028 千葉県千葉市中央区新町3-13
TEL.043-248-5631

浦安支店

〒279-0002 千葉県浦安市北栄1-12-22
TEL.047-354-3351

プラネットプラザ市川

〒272-0034 千葉県市川市市川1-22-6
TEL.047-325-3721

越谷支店

〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷1-16-8
TEL.048-988-8261

中部地方

名古屋支店

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-45-7
TEL.052-747-3771

岡崎支店

〒444-0860 愛知県岡崎市明大寺本町1-34
TEL.0564-77-9601

飯田支店

〒395-0043 長野県飯田市通り町3-34
TEL.0265-55-1151

伊那支店

〒396-0015 長野県伊那市中央4611-3
TEL.0265-73-8761

伊勢支店

〒516-0072 三重県伊勢市宮後2-25-11
TEL.0596-20-0561

プラネットプラザ志摩

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方2007-5
TEL.0599-44-0021

近畿地方

大阪支店

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-1-6
TEL.06-4980-2001

難波支店

〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波2-1-2
TEL.06-7178-0001

今里支店

〒537-0012 大阪府大阪市東成区大今里1-37-21
TEL.06-6972-3121

針中野支店

〒546-0014 大阪府大阪市東住吉区鷹合2-1-11
TEL.06-6691-5451

石橋支店

〒563-0023 大阪府池田市井口堂3-1-7
TEL.072-761-1441

岸和田支店

〒596-0057 大阪府岸和田市筋海町6-10
TEL.072-437-2551

枚方支店

〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-4-30
TEL.072-846-2561

八尾支店

〒581-0802 大阪府八尾市北本町1-2-12
TEL.072-923-4741

伏見支店

〒612-8362 京都府京都市伏見区西大手町307-30
TEL.075-601-6271

西宮支店

〒662-0832 兵庫県西宮市甲園園1-10-8
TEL.0798-77-6711

神戸支店

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町95
TEL.078-321-1811

加古川支店

〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口623
TEL.079-426-4031

西脇支店

〒677-0043 兵庫県西脇市下戸田92-3
TEL.0795-22-3361

プラネットプラザ加西

〒675-2303 兵庫県加西市北条町古坂241
TEL.0790-42-5101

高田支店

〒635-0087 奈良県高田市内本町7-31
TEL.0745-52-6801

学園前支店

〒631-0036 奈良県奈良市学園北1-1-1
TEL.0742-51-5811

御坊支店

〒644-0011 和歌山県御坊市湯川町財部646-15
TEL.0738-22-2001

田辺支店

〒646-0032 和歌山県田辺市下屋敷町30-2
TEL.0739-26-7400

環支店

〒647-0010 和歌山県新宮市丹鶴3-5-5
TEL.0735-22-8121

中国・四国地方

岡山支店

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-1-3
TEL.086-225-3111

倉敷支店

〒710-0055 岡山県倉敷市阿知1-15-3
TEL.086-426-9151

小豆島支店

〒761-4121 香川県小豆郡土庄町淵崎甲2063-1
TEL.0879-62-2231

九州地方

大牟田支店

〒836-0842 福岡県大牟田市有明町1-1-2
TEL.0944-54-0491

プラネットプラザ福岡

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20
TEL.092-518-1161

佐世保支店

〒857-0864 長崎県佐世保市戸尾町3-6
TEL.0956-55-1201

プラネットプラザ諫早

〒854-0025 長崎県諫早市八坂町1-13
TEL.0957-51-1101

プラネットプラザ唐津

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内1-1
TEL.0955-72-4101

いちよしダイレクト ☎0120-039-144

受付時間8時30分～17時(土日祝日等を除く)

※大納会・大発会は16時まで

グループ会社

(株)いちよし経済研究所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-5-1
TEL.03-3555-6961(代表)

いちよしアセットマネジメント(株)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-23-1
TEL.03-6670-6711(代表)

いちよしビジネスサービス(株)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4
TEL.03-5541-5131(代表)

いちよしIFA(株)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL.03-4346-4643(代表)

会社情報

会社概要

(2022年3月末現在)

会社名	いちよし証券株式会社(証券コード:8624) Ichiyoshi Securities Co., Ltd.
創立	1950年8月18日
本社所在地	東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号 東京証券会館
代表者	代表執行役社長 玉田 弘文
電話	03-4346-4500(代表)
資本金	145億77百万円
純資産	300億64百万円
自己資本比率	62.7%
自己資本規制比率	505.8% (単体)
従業員数	1,019名
営業拠点数	51カ店

株式事務のご案内

事業年度	4月1日~翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所プライム市場
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.ichiyoshi.co.jp (ただし、電子公告によることが出来ない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた 時には、日本経済新聞に公告いたします。)

いちよし証券の 提供番組ご案内

「暦に集う」

毎週日曜よる8時54分~

ABS朝日



語り/三田寛子 企画協力/CFA 制作/BS朝日 テレコムスタッフ

2021年「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」において

いちよし証券は『S』評価を取得しました。

いちよし証券



- R&I(株式会社格付投資情報センター/Rating and Investment Information,Inc.)とは、信用格付をはじめ年金運用コンサルティング・投資評価など、様々な金融情報サービスを提供している日本を代表する格付会社です。
<https://www.r-i.co.jp>



見やすく読みましがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用して印刷
しています。